

令和3年度社会福祉法人美谷会事業計画

昭和30年10月に社会福祉法人として児童養護施設美谷学園の認可を得て65年、昭和42年2月障害福祉分野に進出後54年、平成12年3月老人福祉分野に着手後21年を経過、激変する夫々の分野における施策等環境の変化に対応して参りました。

持続可能な事業運営の構築を目指し、地域の働く意欲のある高齢者の積極的な雇用とEPA（経済連携協定）、留学生、技能実習生、特定技能実習生と外国人雇用への試みを進めてきた矢先、新型コロナウイルスによるパンデミックは、施設利用者等への生活の自粛・行動制限へと、そのサービスの質の上において深刻な状況を生むに至りました。

本会理念「全ての人に寄り添い、人と人との結（むすびつき）を大切に、未来に向けて共に歩みます」に沿い、新しく取り組みました「地域活動支援センター」「女性の更生保護を目的とした自立準備ホーム」「外国人雇用を目的とした人材の育成・確保」の新3事業運営においても、軌道に乗せるには相当な労苦を必要としています。

改正社会福祉法の趣旨である地域共生社会の実現を目的とした総合的持続可能な運営計画の推進のため、美谷の風統合計画及び他の従来事業の上においても、コロナ後への視点を持ち希望有る運営の展開を図る必要があります。

これらのことから、令和3年度の事業の実施概要を以下のとおりとします。

1 令和3年度理事会・評議員会等の開催予定

| | |
|-----------|--------|
| イ 理事会 | 4回/年 |
| 監事による監査 | 令和3年5月 |
| ロ 定時 評議員会 | 令和3年6月 |
| 臨時 評議員会 | 2回/年 |

2 社会福祉事業

- 社会福祉法第2条第2項に定める第一種社会福祉事業（夫々の事業計画は別掲）
 - イ 児童養護施設の経営（美谷学園 定員57名、本体45名・小規模12名）
 - ロ 障害者支援施設の経営（美谷の里 入所支援130名）
 - （同 生活介護140名）
 - （同 短期入所7名）
 - ハ 特別養護老人ホームの経営（飛鳥美谷苑 定員100名）
 - ニ 軽費老人ホームの経営（ケアハウス 飛鳥美谷苑 定員15名）
 - ホ 養護老人ホームの経営（各務原市慈光園 定員52名）
- 社会福祉法第2条第3項に定める第二種社会福祉事業（夫々の事業計画は別掲）
 - イ 障害福祉サービス事業の経営
 - *生活介護（美谷の風 生活介護80名）
 - （主 センターヴィレッジ 35名）
 - （従 ポスト 20名）
 - （従 ライブリーM 15名）

(従 ウェルマッシュ 10名)

*共同生活援助 (ちゅうのうみたに 共同生活援助 44名)

(グループホーム) 関エリアホーム 2ヶ所 9名
寺尾エリアホーム 3ヶ所 17名
美谷ホーム 1ヶ所 8名
けやきホーム 1ヶ所 10名

*短期入所 (県・市委託)

ロ 老人デイサービス事業の経営 広域 (随時) デイ飛鳥美谷苑 25名
ハ 老人居宅介護支援事業の経営 介護相談センター飛鳥美谷苑
ニ 老人短期入所事業の経営 飛鳥美谷苑 20名
ホ 相談支援事業の経営 美谷の里 (委託、中濃4市7町1村)
飛鳥美谷苑 (実績、各務原市)
へ 地域活動支援センターの経営 花ノ木

□ 社会福祉法第26条に定める公益事業

イ 地域包括支援センター事業 飛鳥美谷苑

ロ 更生保護事業 (H7 更生保護事業法法律第86号)

自立準備ホーム かえで寮

ハ 社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業

□ 児童福祉法第6条の2第1項に定める障害児通所支援事業

イ 放課後等デイサービス 結ふる美谷東京 10名

リバーサイド結ふる 10名

□ 県条例第十六号に基づく地域活動支援センター事業

イ 地域活動支援事業

□ 県・市町村からの委託事業

イ 短期入所児童受入れ事業 (一時保護)

ロ 緊急一時保護事業

3 ボランティア等育成事業他

①施設の行う行事への参加促進

②実習生・研修生の受け入れ

養成校 (短大・大学・看護師・専門)、教員養成大学、地域の小・中・高校

③緊急雇用創出事業、代替職員確保による現任介護職員の研修等支援事業等

④機関紙の発行 児童施設 「学園だより」

障害者施設 「美谷の里だより」「美風だより」

高齢者施設 「ゆいまーる通信」「やすらぎ」

「あすか」「結通信」

障害児通所支援 「結ふる美谷東京通信」

4 福祉サービスの質の向上のための取組 (社会福祉法78条)

○サービス点検委員会 (全施設)

年6回

○各務原市慈光園運営適正委員会

年 2 回

○第三者評価事業（美谷学園・結ふる・飛鳥美谷苑）

5 委託事務・管理事務等

○社会福祉充実計画の支援業務委託、経理事務処理等顧問委託、顧問弁護士事務所委託、施設の管理事務（入所者の安全衛生、資産の管理、職員の福利厚生、災害対策、契約）

6 研修等

○役員等の経営研修への派遣（随時）

○7 施設運営協議会（月 1 回）

7 施設整備事業他事業展開基盤構築

（1）結ふる美谷東京 安定的利用者の確保

（2）美谷の風 事業再編計画に伴う事業計画の整理

（3）飛鳥美谷苑 空調・ボイラー等の入替に向けた設備選定
ユニット棟床板材張替

（4）施設整備等、目的積立資金の構築

（5）外国人雇用等人材確保のための遊休建物の確保

8 特記

○法人運営基盤強化特別事業

（1）法人本部事務局機能の強化

①法人事業計画の一括管理（建替、大規模修繕、新設等）

②基本財産の管理等、法人事務局機能の明確化

（2）再投下可能な財産の明確化による福祉サービスへの再投下計画（社会福祉充実計画）

（3）地域公益事業として

①認定生活困窮者就労訓練対象者の受け入れ（飛鳥美谷苑）

②法定後見制度利用支援事業

③ら・ら・らカフェ（認知症カフェ）の開催（飛鳥美谷苑） 年 8 回

④地域活動支援センター認知症カフェの開催（花ノ木） 月 1 回

⑤子ども食堂（関市街 一ツ山）開設準備

（4）各事業所運営規程の見直し

（5）外部監査・内部統制監査の導入について

（6）委員会活動の強化

総合企画委員会、外国人雇用委員会、建設委員会

生活困窮者就労支援委員会、法定後見つなぎ支援委員会

規程等見直委員会、役員候補検討委員会